

大森山自然動物公園(仮称)整備構想改訂版(原案)パブリックコメント一覧

No.	意見	市の考え方・対応
1	<p>15ページのD原っぱのゾーンについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原っぱへの集客を促すため、既存林の緑とマッチした「秋田杉を活用した立体迷路」の設置を提案します。 ・土崎のチャレンジオフィス秋田に入居している創業したての会社が考案したもので、県立大学と連携して開発した秋田初の迷路です。秋田杉をふんだんに使い、地元業者が施工する地産地消型の事業でもあります。 ・動物園や遊園地に迷路を加え、子どもたちが一日中楽しめるゾーンにしていただけたらと思います。 	<p>いただいたご意見については、個別の取組・事業の実施にあたり、参考とさせていただきます。</p>
2	<p>17P 飼育員 = 現業職員、獣医師 = 衛生技官ではなく職員を専門職としての雇用が必要だと思えます。飼育員は大学等で専門の勉強をした人を採用する必要があります。獣医師の場合数年で保健所や食肉検査所に移動する状況では高い技術の継承は難しい。動物園専属の獣医師とすべきです。子ども動物園には社会教育の専門家を配置する必要性も感じます。</p>	<p>原案記載のとおり、高い技術と資質を有した人材確保と育成に努めてまいります。</p>
3	<p>20P 秋田に生息する動物とは少し違いますが秋田犬を飼育展示する必要性を感じます。展示場は日本庭園をイメージしたデザインにする。</p>	<p>秋田犬は秋田にとって有効な観光資源であり、動物園以外での展示について、今後検討してまいります。</p>
4	<p>21P 遊園地について動物園は自然について学ぶところです。遊園地の必要性には疑問を感じます。最近では円山、旭山、千葉など遊園地を閉鎖するケースが増えています。遊園地でなく馬や馬車に乗れるようにする。冬や犬ぞりに乗れるようにするなど動物園らしい方法も考えられます。引馬のスタッフは定年退職した飼育員を嘱託職員として雇用する。</p>	<p>遊園地は子どもたちの主要な遊び場の一つとなっています。馬とのふれあいなどのイベントについては、今後検討してまいります。</p>
5	<p>環境エンリッチメントに加え、行動エンリッチメントにも配慮して欲しい。</p>	<p>行動エンリッチメントについてもゾウやキリンの飼育をはじめ様々な取組を行っており、構想の中にも行動エンリッチメントの記述を追加しました。</p>
6	<p>野生の猿は猿山のような環境で生活していない。不自然であり、夏は見るからに暑そうで可哀相。これを機会に猿にとって自然で快適な環境を与えて欲しい。</p>	<p>サル山を改修する際に検討いたします。</p>
7	<p>猿に限らずコンクリートの床をやめてもらいたい。</p>	<p>コンクリートによらない展示が可能な施設については実施しておりますが、衛生管理上、やむを得ない場合はコンクリートとしています。</p>
8	<p>すべての鳥をニホンイヌワシのように飛び回れる施設で飼育して欲しい。最後に来園したときは、フクロウなどが狭いスペースに入れられており可哀相であった。</p>	<p>展示環境の改善に努めてまいります。</p>
9	<p>ゾウは家族単位で群れで生活し一日に長距離を移動する動物であり、今の環境ではあまりにも可哀相ではないかと思う。改修にあたり、ゾウが自然に振る舞えるような、広々として暇を持て余さないような環境を与えて欲しい。</p>	<p>いただいたご意見については、参考とさせていただきます。</p>

No.	意見	市の考え方・対応
10	「整備方針」のページ<p10～p15>で、整備方針を「自然」「観光」「教育」「環境」「協働」の5分野に分け、細目を夫々示して解りやすい。また、ゾーニング計画に於いては地形等の観点から位置づけ区分しているのも解りやすくとても良いことだと思う。ただ、その後の「2-1ゾーンごとの整備方針」<p14>で、A～Gまでの各ゾーンが整備方針のどの分野にリンクしているのか、あるいは複数の分野にリンクしているとしても、どの分野に重点を置いているのかの関連性が見えてこない。	ご意見ありがとうございます。本構想では、大森山自然動物公園が有している資源を十分に生かすことができるよう7つのゾーンを設定しました。その上で、各ゾーンごとに、整備方針を定めましたが、それぞれのゾーンにおいて、分野別の整備方針で定めた5つの整備方針を念頭に置いたものです。p14に記述を追加しました。
11	DとFゾーンで「ボランティア活動の拠点となる施設整備を研究する。(を図ります。)><p15>としているのは矛盾しているのではないのでしょうか？若しくは、複数のボランティア活動拠点施設は不必要だと思います。	ボランティア活動の拠点となる施設は、DとFゾーンの接点となる地点への整備を念頭にしたものです。誤解を招きやすい表現でしたので、Fの体験学習ゾーンのみに記載し、Dの原っぱのゾーンから削除しました。
12	<p17>の「人材確保・育成」の項で、「大森山自然動物公園は、『レクリエーション』『種の保存』『教育』『調査・研究』など幅広い機能を有していることから、……やホテルのコンシェルジュのような人材確保と育成に努めます。」とあるが、「ホテルのコンシェルジュ」の人材とは具体的にどのようなスキルを持った人なのでしょうか？そのような人材を確保または育成するよりは、例えば『レクリエーション』のボランティア団体等から派遣してもらうか協力して運営していく方がより現実的だと思います。	本構想において「コンシェルジュ」は、動物園および公園全体を熟知し、案内できる人材を想定しており、動物の専門的な解説から公園内の季節ごとの動植物の知識など、幅広く大森山動物公園に精通した職員が求められます。
13	「4 地域や遊園地等の民間の活力を活用した取組」<p19>について意見を述べます。「4-2 関係機関との連携」の項で「これまでの動物園ボランティアガイドのほか、緑地管理、農場作業、環境学習、イベントの企画実施など様々な分野でのボランティア活動を積極的に受け入れ、……構築に努めます。」となっていることは大変良いことで積極的に推進してもらいたい。	ご意見ありがとうございます。今後もボランティア活動を積極的に受け入れてまいります。
14	ボランティア関連の意見として<p15>にある「G 自然緑地ゾーン」の項目で、郷土の自然の景観を守るため、早期にマツ枯れ被害地の植生の回復を図ります。」との記述があるが、具体的な対策方法の記述はなく、「5 整備プログラム」<p20～p21>の具体的な実施時期にも記載されておらず、本当にやる気があるのか疑問に思う。マツ枯れ対策を実施しているボランティア団体と協働して大森山自然動物公園のマツ枯れ被害地の植生の回復を図ることも一案だと思うがどうだろうか？	マツ枯れに対する対応として植生の回復を図ることとしており、構想実現に向けた取組と整備プログラムに項目を追加しました。
15	やるべきことがあまりにも多く、ややもすると総花的になりやすいと思うが、メリハリをつけて事業をやってほしいと思う。	ご意見ありがとうございます。整備プログラムに記載しましたとおり、短期・中期・長期に分け、計画的に整備や取組を実施してまいります。
16	確かに「大森山自然動物公園」は秋田市の大切な財産だが、秋田県民の財産であることは「資料編」<p22～p31>に載っているアンケート結果(平成28年度通常アンケート結果の居住地)からも明らかであり、今後とも県民に対して大いに情報発信していくべきだと思う。	ご意見ありがとうございます。今後も情報発信に努めてまいります。

No.	意見	市の考え方・対応
17	<p>動物園が大好きで、よく来ています。子供は園児2人ですが、動物たちとの距離も近く、乗り物もあり、遊具もたくさんあり...とっても満足です。構想原案にもありましたが、動物園 = 天気の良い日に行く場所というイメージです。雨天時や暑すぎる日は敬遠してしまいます。やはり屋内の動物展示があったらいいな~と思う時があります。”雨の日、雪の日でも楽しめる動物園(公園)”が秋田にあったら最高です。子育て世代にとって悪天候時の秋田では遊び場が限られているなという感覚があります。経費等のことを考えると難題ではあると思いますが、動物園内でなくても、例えば少年の家跡地かグリーン広場に大きな屋内遊園施設があったら動物園との相乗効果で立ち寄れる場所になりそうな気がします。また、キャンプ場にバンガローかコテージ、トレーラーハウスがあったら更に県外から訪れる人が増えるのではないのでしょうか。気軽にキャンプができて 動物園・屋内遊園施設で1日中遊べるという、大森山公園内で全て完結できたらとても良いなと思います。これはあくまでも子育て世代向け安なので、20代の若者の集客をターゲットにするとしたら...キャンプ場でグランピングができたりしたら、良いかもしれません。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。屋内展示が可能なものについて、施設の改修を進めてきたところであり、通年開園も視野に入れ、今後もなお一層の取組を進めてまいります。 キャンプ場につきましてはp15に記載のとおりですが、大森山の自然を生かしながら整備を検討してまいります。</p>
18	<p>グリーン広場にBBQ区画を作ってほしい</p>	<p>ご意見ありがとうございます。いただいたご意見については、個別の取組・事業の実施にあたり、参考とさせていただきます。</p>
19	<p>グリーン広場の日の当たる所は明るくきれいな印象だが、彫刻の森や周囲が暗いイメージ。スズメバチなどもいるので、あまり行きたいと思えないので、明るくなるようにしてほしい。道路を整備し、歩きやすくしてほしい。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。いただいたご意見については、個別の取組・事業の実施にあたり、参考とさせていただきます。</p>
20	<p>動物園の展示場の高さを、ベビーカーに乗っている子供や、1歳くらいの子供でも見えるようにしてほしい。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。いただいたご意見については、個別の取組・事業の実施にあたり、参考とさせていただきます。</p>
21	<p>水飲み場やベンチを動物園内に増やしてほしい。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。いただいたご意見については、個別の取組・事業の実施にあたり、参考とさせていただきます。</p>
22	<p>イヌワシの展示場横の坂道が急なので、もう少しゆるやかにしてほしい。</p>	<p>イヌワシ展示場横の坂につきましては、実施は困難です。</p>
23	<p>市では構想案を拝見するに、様々な計画が多岐に亘りある事を知りました。主眼は交流の拡大とにぎわいの創出をいかに構築すべきかという点かと存じます。市の計画、構想では細かな方策があり今後も平成22年からも取り組まれているようです。私はこの計画の一つ一つが画餅に結果として期する事なく計画が成就するよう願うものであります。但し、計画の羅列に終始する事のないよう、実現あるのみと推察を致します。計画倒れにならず、沢山の派脈があるので焦点をもっとコンパクトにして、1点重点主義の完結でも良かったのではと個人的に考えます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。構想実現に向け、優先順位を付けながら整備プログラムに記載した施設の整備や取組の実現に努めてまいります。</p>